

Doha 2015 IPC Athletics World Championships 選手選考

追加種目についてのお知らせ

特定非営利活動法人日本知的障害者陸上競技連盟
強化委員会

2015.5.29 付けの「Doha 2015 IPC Athletics World Championships 選手選考について」に
男女800m、5000m、三段跳びの3種目を追加選考する。

1 選考の条件

- (1) JPC の示す参加基準に適合している選手
- (2) 強化指定選手であること
- (3) 書類等を遅れることなく提出できる者
- (4) 当連盟の強化方針と強化コーチの采配に従える者
- (5) チーム作りとして、指定する全ての合宿に、全ての日程に参加できる者。
- (6) JPC 強化費助成金から支出できる派遣費用を負担するが、費用の一部を負担できる者。
- (7) 2015 年の IPC 登録者であること
- (8) IPC 登録状態で IPC 公認大会において、A 標準記録を突破していること。
- (9) 突破期間は、2015 年6月8日～8月2日までとする。

2 選考方法 パラ種目を優先し、追加種目のメダル獲得の可能性の高い選手を選考

- (1) 2015年8月2日までに開催された大会成績の IPC Athletics 世界ランキング (2015年6月8日から2015年8月2日の期間) で 世界ランキング3位以内 を獲得している者 から各種目上位1名を選考する。
- (2) ただし、400m、1500m、走幅跳で選考された選手の中 (スロット枠を与えられた選手) から、800m、5000m、三段跳に参加する場合もある。この場合も、「1 選考の条件」を満たしており、IPC 公認大会において、A 標準記録を突破していることが条件である。

3 A 標準記録

種目	記録	種目	記録
男子800m	2:08.00	女子800m	3:05.00
男子5000m	17:00.00	女子5000m	20:00.00
男子三段跳	10m50	女子三段跳	9m00

*A 標準を突破していること。この記録を突破したから出られるわけではない。

4 その他

400m、1500m、走幅跳、砲丸投の選考をする際には、この追加種目が出られる可能性が有るものを優先して選考することはしない。従来の400m、1500m、走幅跳、砲丸投を優先して選考し、その後この追加種目の選考を行う。

Doha 2015 IPC Athletics World Championships 選手選考について

日本知的障害者陸上競技連盟
強化委員会

- 1 大会名 IPC 陸上世界選手権ドーハ（カタール）大会
2015年10月18日～21日クラス分け 22日～31日試合期間
渡航期間は10月16日ごろから11月2日ごろまで

2 選考条件

- (1) JPC の示す参加基準に適合している選手
- (2) 重点強化指定選手であること
- (3) 書類等を遅れることなく提出できる者
- (4) 当連盟の強化方針と強化コーチの采配に従える者
- (5) チーム作りとして、指定する全ての合宿に、全ての日程に参加できる者。
- (6) JPC 強化費助成金から支出できる派遣費用を負担するが、費用の一部を負担できる者。

3 選考方法

以下の(1)(2)(3)(4)全てを満たす者の中から、**2015年8月2日までに開催された大会成績の IPC Athletics 世界ランキング**（2014年1月1日から2015年8月2日の期間）**上位者から順に、IPC より割り当てられたスロット数に応じて選考する。**

- (1) 2015年のIPC登録者で当連盟重点強化指定選手
- (2) 以下の参加標準記録を2014年1月1日～2015年8月2日までの期間にIPC公認大会において公認記録（追い風は認められない）で突破している者。

種目	記録	種目	記録
男子400m	53.70	女子400m	1:04.90
男子1500m	4:06.00	女子1500m	5:05.00
男子走幅跳	6.00m	女子走幅跳	4.50m
男子砲丸投	11.50m	女子砲丸投	10.50m

（IPC登録状態での記録突破であること。突破後のIPC公認申請ではその記録認定されない）
該当する期間中のIPC公認大会は以下のとおりとする。

- ①2014年、2015年各グランプリ大会
（2014、2015北京、2015ブリスベン、2014、2015グランプリファイナル、2015イタリア）
 - ②2014ジャパンパラ大会（山口） ③2014、2015関東身体障害者陸上競技選手権大会
 - ④仁川アジアパラ大会（2014年仁川） ⑤2015日本ID陸上競技選手権大会
- (3) 種目が違ってもランキング順位を優先する。
(4) ランキングが同じだった場合は、IPC公認での2番目に良い記録でのランキング順位の高い選手を優先する。それでも、差がない場合は、順次IPC公認での良い記録でのランキング順位の高い選手を優先する。

4 その他

- (1) 割り当てスロットについては9月7日以降IPC Athleticsより発表される。
- (2) この大会で2位に入ると、リオパラリンピックの国に対して参加スロットが割り当てられる。